



# 大島くるみ病院便り



マスクの着用が3月13日以降、個人の判断に委ねられることになりましたが、厚労省からは高齢者等重症化リスクの高い者への感染を防ぐため、以下のマスク着用が効果的な場面ではマスクの着用を推奨しています。当院としてもご来院の際には今後ともマスクの着用をお願いしたいと思います。ご理解、ご協力の程よろしくお願い致します。

- (1) 医療機関受診時
- (2) 高齢者等重症化リスクが高い者が多く入院・生活する医療機関や高齢者 施設等への訪問時
- (3) 通勤ラッシュ時等混雑した電車やバス（※）に乗車する時（当面の取扱）

※ 概ね全員の着席が可能であるもの（新幹線、通勤ライナー、高速バス、貸切バス等）を除く。



## 桃の節句

3月3日は「桃の節句（雛祭り）」です。女の子のための行事とは知っていますが、詳しく意味までは知らなかったのであらためて調べてみました。

### 桃の節句(雛祭り)の意味と由来

「桃の節句」は、本来「上巳（じょうし、じょうみ）の節句」といい、3月の最初の巳（み）の日を指していましたが、のちに3月3日に定まりました。

中国では、この日に水辺で身を清める習慣がありました。それが平安時代に日本に伝わり、草木、紙や藁で作った素朴な人形（ひとがた）に自分の厄災を移す習わしや、貴族階級の子女の間で始まった「ひいな遊び」という人形遊びが結びつき、海や川に人形（にんぎょう）を流してお祓いする「流し雛」の習慣となりました。

やがて、江戸時代に上巳の節句が五節句のひとつに定められると、5月5日が男の子の節句であるのに対し、3月3日は女の子の節句となり、桃や雛人形を用いることから「桃の節句」「雛祭り」と呼ばれて定着していったそうです。

「桃の節句」と呼ばれるようになったのは、旧暦の3月3日の頃に桃の花が咲くことや、桃は魔除けの効果を持つとされてきたからだとか。雛人形には、娘の厄を引き受ける役目があるため、災いがふりかからず、美しく成長して幸せな人生を送れるようにという願いが込められているそうです。

### 桃の節句の食べ物

○菱餅：蓮の緑・菱の実の白・くちなしの赤い餅を重ねてあり、厄除け・清浄・疫病除けの効果で、健やかな成長を願っています。

○雛あられ：関西風は餅を砕いて揚げたあられですが、関東風は米粒をあぶったものが原形で、儉約の心を表しています。

○白酒：本来は桃の花びらを浮かべた「桃花酒」で、百歳（ももとせ）を願いましたが、江戸時代に白酒ができて定着しました。

○はまぐり：潮汁にさせていただきます。はまぐりは対の貝殻しか合わないため、相性の良い相手と結ばれて仲睦まじく過ごせるよう願います。

○ちらし寿司：長寿祈願の海老、見通しのいい人生を願うれんこん、健康勤勉を願う豆など、縁起の良い山海の幸を彩り良く散らします。

担当部署：ショートステイ

# 書初め

日時 1月2日  
場所 南2階・ホール

みんなが  
書初めを  
しました。

# 消防訓練

日時：2月20日  
場所：1階ロビー



# お誕生日おめでとうございます

## 2月

山田 和江 様	95 歳	石野 英子 様	91 歳
盛田 勉 様	90 歳	筏井 花子 様	97 歳
朽木 興治 様	69 歳	斎藤 昌美 様	86 歳
杉本 平左エ門 様	80 歳	浦山 榮子 様	87 歳
林 俊則 様	76 歳	坂口 晃 様	78 歳
木村 くに子 様	89 歳	福島 悦子 様	75 歳
米澤 一春 様	89 歳	保田 義男 様	93 歳
米原 正治 様	91 歳	越後 美知 様	100 歳
片岡 そとい 様	98 歳	萩 信子 様	94 歳
前川 利律子 様	84 歳	畑 憲三 様	95 歳
山田 志津子 様	92 歳		
山田 春美 様	86 歳		
朝倉 春 様	102 歳		

## 3月

畑 賢治 様	72 歳	杉本 千恵子 様	71 歳
堀 義信 様	75 歳	山口 千香子 様	86 歳
前田 惠司 様	82 歳	石井 咲子 様	93 歳
越前 美智子 様	76 歳	中山 京子 様	82 歳
前田 幸子 様	89 歳	宮林 進 様	88 歳
黒川 聡美 様	56 歳	山内 昌子 様	89 歳
左尾 久美子 様	86 歳	前坪 やよい 様	96 歳
石黒 昌昭 様	81 歳	田村 愛子 様	85 歳

デイケア・ショートケアも掲載しています

### ☆編集後記☆

あっという間に 3 月になりました。もう少ししたら、桜の季節になりますね。末息子がもうすぐ保育園の卒園を迎えるので、送り迎え生活も卒業です。10 年間は長かった...でも、それだけ私も年齢を重ねたのですね。 (I)

### 基本理念

患者さんの生命と人権を尊重した医療・看護・介護に努めます。  
信頼と安心の施設・在宅支援サービス及び患者さんに寄り添う終末期医療を提供します。  
地域と連携し高齢者医療の中核病院を目指します。  
職員は常に自己研鑽に励み、医療・看護・介護の質の向上に努力します。

令和3年2月8日改定

### 運営指針

- 1 私たちは、思いやりの心をもって利用者の方々の自立支援を行います。
- 2 私たちは、感謝の気持ちをもって、利用者の方々に接します。
- 3 私たちは、小さな努力を一步一步積み重ねて、利用者の方々の笑顔を得たいと考えます。
- 4 私たちは、利用者の方々の長年の苦勞に敬意をはらって、介護サービスをいたします。
- 5 私たちは、利用者の方々からのご意見、ご提案に耳を傾けます。
- 6 私たちは、入所・入院しておられる方々に医療情報を積極的に公開し安心と納得の医療に努めます。